

事務事業評価表（内部管理事務等）

評価対象年度	令和 元 年度
1次評価日（主幹等）	2年3月31日
2次評価日（課長等）	2年3月31日

1 事業名	学校健康管理事業		コード	4108	
2 担当部課	部等	教育部	課等	教育総務課	
	作成者	山田 勝由紀			
3 事業概要	目的体系	基本目標	未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち		
		政策	学校教育の推進	施策	学校教育の推進
		予算科目	健康管理事業費（小・中）	業務委託	なし（直営）
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
		根拠法令	学校教育法第12条、学校保健法、日本体育・学校健康センター法、感染症予防法		

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）	
事業の概要 （簡潔に）	児童生徒及び教職員の健康を維持し、児童生徒の健やかな体と心の成長を促す。	
目的	対象者	児童・生徒、教職員
	意図	児童・生徒の健やかな体と心の成長の促進

5 事業の実施内容	*元年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容	
	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒及び教職員の健康管理を実施した。 <ol style="list-style-type: none"> 学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱 児童生徒及び教職員の健康診断等を実施した。 	
前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザによる出席停止通知（治癒報告書）について、学校から保護者へ配布しているが、市のホームページからダウンロードできるよう、引き続き、学校養護部会と検討を進めている。 	

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）			[単位：円]
区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
① 直接事業費	22,129,534	21,507,855	23,539,631	24,147,000
経常経費	22,129,534	21,507,855	23,539,631	24,147,000
臨時的経費				
* 臨時的経費の説明				
② 人件費	2,160,000	2,160,000	2,160,000	2,160,000
正規職員の人数(人)	0.27	0.27	0.27	0.27
③ 合計コスト(①+②)	24,289,534	23,667,855	25,699,631	26,307,000
前年度比		97.4%	108.6%	102.4%
財源内訳	24,289,534	23,667,855	25,699,631	26,307,000
一般財源				
特定財源				
* 特定財源の説明				
④ コストに関する補足説明				

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
日本スポーツ振興センター負担金	件数	1	1	1	1
	金額	3,664,855	3,467,205	3,365,050	3,413,000
結核対策委員会負担金	件数	1	0	0	0
	金額	2,000	0	0	0
岡谷市学校保健会補助金	件数	1	1	1	1
	金額	50,000	50,001	50,000	50,000
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	3,716,855	3,517,206	3,415,050	3,463,000
	割合	16.80%	16.35%	14.51%	14.34%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) ・現在、岡谷市医師会が担っている学校保健会事務局について、市への移管等見直しが必要である。
	(上記の課題をふまえて2年度以降に実施する、具体的な改善の内容) ・事務局の業務内容や事業内容等を確認し、他市町村の取り組み等参考に検討する。
改善方法	
改善開始時期	令和2年4月

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による2年度の優先度 *H30年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	---	---